

平成22年度国立大学法人東京海洋大学第9回教育研究評議会議事要録

日 時 平成23年1月11日（火）15時40分～18時55分

場 所 越中島1号館3階会議室（越中島地区）

出席者 松山学長、竹内理事、今津理事、苦瀬理事、河野副学長・附属図書館長、
小川海洋科学部長、鶴田海洋工学部長、賞雅研究科長、上村評議員、石丸評議員、
岩坂評議員、志摩評議員

陪席：鈴木事務局長

事務担当者：小池総務部長、村野財務部長、和田学務部長ほか事務関係者

議 事

審議事項

- 1 東京海洋大学明治丸海事ミュージアム事業実施委員会規則及び東京海洋大学明治丸海事ミュージアム事業運営要項の制定について

事務局から、資料1「東京海洋大学明治丸海事ミュージアム事業実施委員会規則（案）」外により説明があり、審議の結果、承認した。なお、今津理事から、既存の学内規則等に基づく関係委員会その他運営体制からの移行については、今後、明治丸海事ミュージアム事業実施委員会で検討してくこととしたい旨の説明があった。

- 2 東京海洋大学構内交通安全規則の制定について

事務局から、資料2「東京海洋大学構内交通安全規則（案）」により、前回からの修正部分を中心に説明があり、審議の結果、承認した。なお、これに関連し、自動車通勤の扱いについては、別途明確化を図ることとした。

- 3 東京海洋大学広報活動ポリシーについて

河野副学長から、資料3「東京海洋大学広報ポリシー（案）」について説明があり、審議の結果、内容について承認し、体裁及び文言を一部修正した上で、役員会に諮ることとした。

報告事項

- 1 教育研究評価に関する評価報告書（案）について

竹内理事から、資料4-1「第1期中期目標期間の達成状況に関する評価結果（案）」外により、大学評価・学位授与機構から提示のあった教育研究評価に関する評価報告書（案）について報告があった。なお、この結果に対する同機構への意見申し立てについて意見がある場合は、1月12日までに連絡願いたい旨の依頼があった。

- 2 平成21年度における国立大学法人及び大学共同利用機関法人の業務の実績に関する評価の結果についての意見について

竹内理事から、資料5により、平成21年度の国立大学法人等の評価に関し、政策評価・独立行政法人評価委員会から国立大学法人評価委員会に通知された内容について報告があった。

3 平成23年度予算の内示について

事務局から、資料2「平成23年度国立大学法人運営費交付金予算（予定額）について」外により、平成22年度予算の内示の結果について報告があった。なお、学部教授会及び研究科代議員会においても事務局から報告することとした。

4 日中韓交流プログラムの進捗状況について

賞雅研究科長から、資料7「日中間交流プログラムに係る検定料、入学料及び授業料の取扱いについて（提案）」外により、日中韓交流プログラムの進捗状況について報告があり、授業料等の取扱いを中心に意見交換を行った。

5 諸会議等の報告について

（学長）

- ・ 国立大学協会臨時総会について
- ・ 国立大学協会政策会議について
- ・ 海洋技術フォーラムシンポジウムについて

（竹内理事）

- ・ 国際交流等推進委員会について
- ・ 経営企画室国際交流チームについて
- ・ 社会貢献委員会について
- ・ 研究推進委員会について

（今津理事）

- ・ 経営企画室管理運営チームについて
- ・ 経営企画室省エネルギー（CO2削減）チームについて
- ・ 安全衛生管理に関する講演会について

（苦瀬理事）

- ・ 全学教育委員会WGについて
- ・ 全学入試委員会について
- ・ 学生支援委員会について
- ・ 全学教育委員会について
- ・ 進路指導対策委員会について
- ・ 課外活動団体等への厳重注意について
- ・ 寮協議会等について

（河野副学長）

- ・ 大学ブランディングセミナーについて

6 その他

(1) 学長から、12月22日に高木文部科学大臣が、1月4日に衛藤衆議院副議長が、それぞれ越中島キャンパスを視察したことについて報告があり、関係者の協力に対し謝辞があった。

(2) 学長から、ハラスメントの防止に関し、部局長及び評議員を対象に研修会を計画しているので、参加・協力願いたい旨の要請があった。

以上